

建設業界で活躍する先輩たちに聞きました！

建設業には「魅力」や「やりがい」があふれてる

建設 の仕事 コンサルタント

道路や河川、鉄道、公園など、私たちの日常生活や社会経済活動を支える公共施設（インフラ）を形づくるための「調査・計画・設計」の役割を担う重要なお仕事です。

ふるさとを守り、未来を創る
建設業だからできる事。

入社してから5年。様々なことを経験したからこそ、伝えたいことがあります

今^の仕事^を選んだ理由と
きつかけは何ですか?



知識や経験を基に、パソコンソフトを駆使して設計図を作成します。



大学での勉強を通して、何にでも得た知識を活かすことができ、ふるさとに貢献できる仕事に就きたいなとより強く思うようになり、街づくりを支える建設コンサルタントの会社に就職しました。

思い出に残っている仕事は
何ですか？



今、この会社のいいところ、
自慢できるところは?

とても大変でしたが、試行錯誤しながら何とか最後までやり切り、その設計した河川の工事が行われている光景を見たときに、やりがいと達成感を感じて、「これからも頑張っていこう。」という気持ちになりました。



男女や年齢に関係なく、
チームワークを発揮して
業務に取り組みます！

現在担当している仕事をもつと深めていき、様々な業務に携わりながら知識と新たな資格も取得して、誰からも信頼される女性技術者になりたいです。

現在の目標や夢は
何ですか？

資格取得のための支援も充実していく。先輩が講師となつて行う勉強会や受験費用の負担など、就職後のキャリアアップに対する手厚く支援してくれます。



● (株)芙蓉コンサルタント [松山市]
みよしえり
三好 恵理さん 《入社5年目》

地域の人たちの暮らしをより豊かにし、これからの中を創っていく仕事で、やりがいや達成感、喜びを大きく感じられる仕事だと思いますので、一人でも多くの方に興味をもってもらい、この業界に入ってきたいただきたいなと思います。

男性が多いイメージがありますが、実際の仕事は男女関係なく、女性もどんどん増えてきています。勉強することはたくさんあるけれど、新しい技術を学ぶこともできるので、やりがいやとしても多く、ずっと続けていける仕事です。

愛媛の建設
ヒストリア

Vol.1



道後温泉本館

松山市道後湯之町
坂本又八郎設計

【重要文化財】
【近代化産業遺産】

道後湯之元初代町長の伊佐庭如矢が、100年後の道後の繁栄を見据えて私財を投じて建設した日本最古の温泉とされる道後温泉のシンボル。幾多の苦難を乗り越えて、1894(明治27)年に改築した木造3階建て。本館は宮崎駿監督の映画『千と千尋の神隠し』に登場する「油屋」のモデルの一つとされています。